

海外文献紹介

最近の西ドイツ疾病金庫の状況

(西ドイツ)

西ドイツの疾病金庫は、1883年の疾病保険法（1911年に災害保険法、老齢・廃疾保険法とともにライヒ保険法Reichsversicherungsordnungに統合された。現在は同法第2篇疾病保険）によって設立されることになり、今日まで疾病保険の唯一の運営機関として維持されてきている。以下、疾病金庫の最近の状況を紹介します。

現在、西ドイツの疾病金庫は、地区疾病金庫、企業疾病金庫、同業疾病金庫、鉱山従業者疾病金庫、農業疾病金庫（1971年までの州疾病金庫が改組されたもの）、職員補充金庫、労働者補充金庫および海員疾病金庫の8種類がある。疾病金庫の総数は年々少しずつ減っており、1973年現在1,636である。1910年以降の種類の疾病金庫数の推移は表1のとおりである。

このように疾病金庫の数が減っているのは、合併、廃止、改組などによるものである。西ドイツの疾病金庫はわが国の健康保険組合に近いものである。わが国の健康保険組合の数は1975年5月1日現在1,632なので、数の点では両国ほぼ同じといえる。

つぎに疾病保険の保険料率は各疾病金庫の必要に応じてきめられており、1973年7月1日現在の保険料率の階層別の分布状況は表2のとおりである。これによると、地区疾病金庫では約80%の疾病金庫が8.1～10.0%、企業疾病金庫では約65%の疾病金庫が7.1～9.0%、同業疾病金庫では約90%の疾病金庫が7.1～10.0%の保険料率である。

ところでこれらの疾病金庫の給付費の状況は表3のとおりである。これは各給付費を構成比（支出総額に占める割合）で表わしたものである。これによると、

表1 疾病金庫数の推移

年	地区 疾病金庫	州疾病 金庫	企 業 疾病金庫	同 業 疾病金庫	鉱山従業者 疾病金庫	補 充 疾病金庫	合 計
1910	23188
1913	21300
1914	2788	595	5524	947	146	67	10067
1922	2484	485	4451	831	88	45	8384
1926	2165	432	4203	804	19	56	7679
1934	1857	408	3135	710	33	47	6191
1937	918	365	2975	298	35	29	4621
1949	396	102	1166	123	22	16	1815
1951	396	102	1320	134	30	14	1996
1955	396	102	1394	139	24	15	2070
1957	398	102	1395	143	20	16	2074
1960	400	102	1343	155	12	16	2028
1963	402	102	1302	166	9	16	1997
1968	401	102	1176	180	8	15	1882
1973	395	19	1027	172	8	15	1636

(注) 1. 1910年の数字には鉱山従業者疾病金庫と補充疾病金庫は含まれない。

2. 州疾病金庫は1972年以降農業者疾病金庫に改組された。したがって1973年の数字は農業者疾病金庫の数字。

(資料) Arbeit und Sozialpolitik 8/9, 1974, S. 288.

いずれの疾病金庫の場合も1960年に比べて1972年には現金給付の割合が著しく低くなり、現物給付の割合が上昇している。とくに入院給付の割合の上昇が目

につく。疾病金庫の種類別にみた場合、構成比にさほど差はみられないが、給付費の伸びに多少差がある。すなわち、1962 - 70年において給付費の伸びは、企業疾病金庫の場合3.25倍、全平均3.85倍であるのに対して、職員補充金庫の場合6.22倍である。

表2 保険料率階層別疾病金庫数(1973年)

保険料率	地区 疾病金庫	企業 疾病金庫	同業 疾病金庫	労働者 補充金庫	職員 補充金庫
6%まで	-	38	-	-	-
6.1~7.0%	3	142	9	-	-
7.1~8.0%	41	327	52	2	-
8.1~9.0%	115	338	53	2	-
9.1~10.0%	186	151	54	4	7
10.1~11.0%	48	26	4	-	-
11.1~12.0%	2	2	-	-	-
12.1~13.0%	-	3	-	-	-
計	395	1027	172	8	7

(資料) 表1と同じ。

なお、西ドイツRheinland-Pfalz州の社会省に設けられた社会政策プロジェクトチームの推計によると、西ドイツにおける1978年の疾病保険の費用は約930億マルクに達し、平均保険料率は13.1%になるとみられている。

表3 疾病金庫の給付費の状況(構成比)(単位%)

	年	傷病 手当	医療 給付	薬剤 給付	入院 給付	給付費 指数
一般地区疾病金庫	1960	33.40	19.79	14.04	17.77	100
	1972	10.54	20.86	20.27	29.20	337
企業疾病金庫	1960	37.86	18.66	13.70	14.58	100
	1972	12.09	22.00	20.19	26.05	325
同業疾病金庫	1960	38.21	19.57	11.20	16.03	100
	1972	12.75	21.37	17.02	27.57	495
労働者補充金庫	1960	39.17	19.73	12.36	12.79	100
	1972	11.37	23.66	18.81	22.85	439
職員補充金庫	1960	8.10	29.48	17.13	17.24	100
	1972	7.36	24.64	19.13	22.44	622
計	1960	29.98	20.90	14.57	17.49	100
	1972	9.94	21.95	20.06	27.09	385

(資料) 表1と同じ。

- Köhrer, H., Krankenkassen in Für und Wieder der Gliederung, Arbeit und Sozialpolitik, August/Sept. 1974, S. 287-293.
- Siebeck, T., Einheitsbeitrag und Finanzausgleich in der gesetzlichen Krankenversicherung, Arbeit und Sozialpolitik, August/Sept. 1974, S. 301-308.

(石本忠義 健保連)